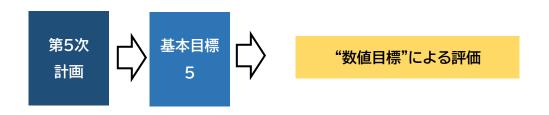
第5次地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価

現計画は、5つの「基本目標」の下に25の「進めるべき方策」を掲げ、基本理念である『みんなでやらこい 福祉でまちづくり~「住みやすさ日本一」をめざして』の実現に向けて各課取組を進めてきました。

本資料は、第5次計画の計画期間内の取組みについて集約、評価、検証したものです。

<u>1. 施策の実施状況</u>

計画の推進するために設定した、具体的な達成の目安となる「数値目標」を「5段階」で評価しました。

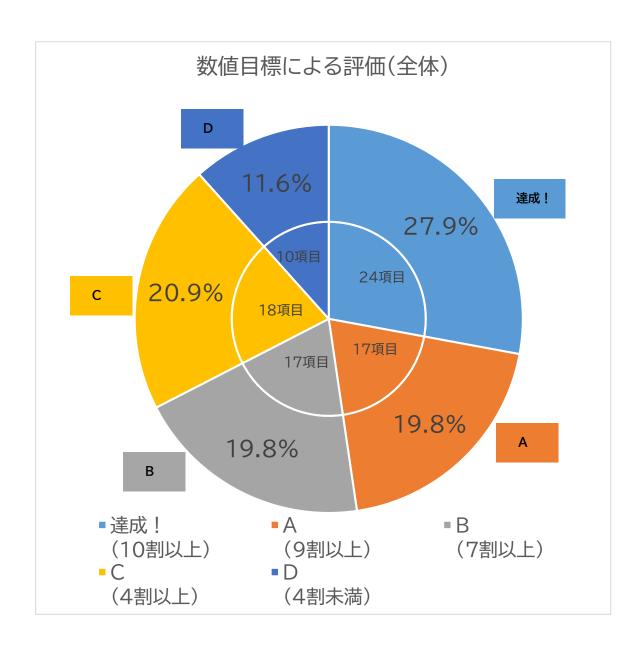


数値目標による評価(計画期間R2-R6)

目標				達成度		
基本目標	日 指標	達成	Α	В	С	D
	7日1示	(10割)	(9割以上)	(7割以上)	(4割以上)	(4割未満)
1. 人づくり・地域づくりを推進	27	5	7	7	4	4
する	21	5	/	/	4	4
2.包括的な支援体制をつくる	15	6	3	1	4	1
						'
3. 福祉サービスが利用しやす	12	4	2	2	2	2
い環境整備を行う	12	_	_	_	_	_
4. 生活課題の解決に向けた取	2.4	8	3			1
り組みを推進する	24	ŏ	3	6	6	l
5. 安心して住み続けられるま	0	1	2	1	2	2
ちづくりをめざす	8	1		1	2	2
合計	86	24	17	17	18	10

※同一基本目標内に同じ数値目標があった場合、重複分はカウントしていない

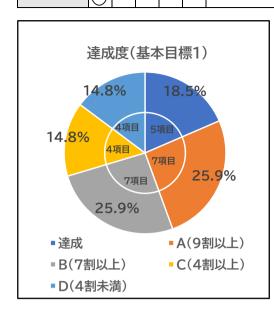
【参考】	72	20	14	16	14	8
重複をすべて除く実目標指標数	, 2	20	'-		'-	O



2. 各施策における詳細な資料

- ・全数値目標について、次ページ以降に記載しています。
- ・施策を推進するための、「25の進めるべき方策」毎に、取組事業や目標指標の現状を別紙「進捗管理表」にまとめています。

基本目標 | (1) 2 | 3 | 4 | 5 | 人づくり・地域づくりを推進する



【達成度】

- 数値目標27項目のうち、18項目が7割以上の達成度(達成!,A,B評価)。

【評価検証】

○令和4年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ボランティアや自治会・公民館活動をはじめあらゆる地域の活動が制限されました。令和5年度以降は徐々に地域での活動が実施できるようになりましたが、様々な活動の担い手不足、高齢化が各地域の課題となっています。

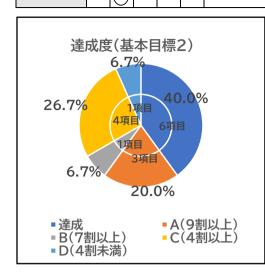
○そうした課題を踏まえ、令和5年度に各地区において策定した第6次地区地域福祉活動計画を推進できるよう、コミュニティソーシャルワーカーなど関係者が積極的に関与し、地域住民と協働するとともに、企業や団体など多様な主体が連携して地域づくりを推進していくことが重要となります。

ı	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成度
	1. 福祉教育・学習の推進 (進めるべき25の方策)									
1	認知症サポーター養成研修受講者数	人	20, 949	21,825	22, 579	23, 323	24, 002	24, 903	27,000	Α
	2. ボランティアの育成・参加促進・コーディネート強化									
2	まめなかポイント事業(ボランティア事業) 個人登録者数	人	93.0	98	97	96	108	117	300	D
3	ボランティア活動保険加入者数	人	8, 459	6,087	6,450	6,615	6,775	6,900	8, 200	В
	3. 自治会活動の活性化									
4	町内会などの加入率	%	60.1	59.9	59.9	58.5	57.4	56.5	70	В
5	なごやか寄り合い実働会場数	会場 (箇所)	372	257	254	302	335	360	400	Α
6	なごやか寄り合い参加者数	人	9, 066	4, 621	4, 666	5, 078	6, 814	6,844	10,000	С
7	要配慮者支援推進事業世帯カバー率	%	37.9	39.4	42.0	43.3	44. 7	46.9	70	С
8	見守りネットワークの協力事業者数	事業所 (箇所)	255	255	258	282	366	368	300	達成!
	4. 公民館・地区社協等を拠点とした地域福祉活動の推進・	活動拠点の)確保							
9	第2層協議体設置数	地区	29	29	29	29	29	29	29	達成!
10	拠点をもつ単位自治会の割合	%	52.6	52.6	52. 6	52. 7	52.8	52.8	53. 3	Α
11	公民館の利用者数	人	798, 234	366, 178	477, 815	537, 854	660, 663	679, 250	800,000	В
12	公民館の利用件数	件	49, 915	34, 065	38, 776	42, 671	44, 501	48, 241	50,000	Α

数付	店	日	樰
TX X	므		47

	数値目標						7						
	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成 度			
	5. 地域の居場所づくり												
13	通所型サービスB団体数	団体	20	23	24	18	21	25	50	С			
14	訪問型サービスB団体数	団体	3	3	3	1	1	1	10	D			
15	シルバー人材センター加入者数	人	801	879	896	894	963	978	1,020	Α			
16	認知症カフェ数(会場数)	会場	8	8	9	8	9	9	10	Α			
17	チームオレンジ設置数	カ所	1	1	1	1	2	2	3	С			
18	シニアイベント件数	件	_	7	11	11	10	13	100	D			
19	地域活動支援センター事業の ①実施箇所数	カ所	8	8	9	9	9	9	8	達成!			
20	地域活動支援センター事業の ②利用人数	人	580	447	603	483	523	579	660	В			
	6. 地域リーダーの育成												
21	指導的立場にある女性の割合	%	23.1	23. 1	23. 1	23. 1	11.1	11.1	30.0	D			
22	附属機関の女性委員の割合	%	33.8	35.5	34.8	36.7	37. 4	36.6	40.0	Α			
	7. 企業・社会福祉法人の社会貢献の促進												
再掲	見守りネットワークの協力事業者数(拠点数)〈再掲〉	事業所	255	255	258	282	367	368	300	達成!			
23	ハローワークを通じた障がい者の就職件数	件	362	363	330	350	360	339	411	В			
	8.NPO・JA・生協等諸団体との共創・協働												
24	共創事業割合(29年度からの総合計画)	%	68. 2	68.3	68.3	68.3	_	_	50.0	達成!			
25	研修会又は会議開催数		1	1	2	2	3	3	3	達成!			
	9. 寄附文化の醸成												
26	共同募金額	円	28, 850, 000	26, 496, 037	26, 784, 806	25, 884, 800	27, 636, 187	25, 818, 152	31,500,000	В			
27	募金百貨店	件	3	5	7	7	7	7	9	В			
	10.要配慮者支援の推進												
再掲	要配慮者支援推進事業世帯カバー率 〈再掲〉	%	37.9	39.4	42.0	43.3	44. 7	46.9	70.0	С			
再掲	見守りネットワークの協力事業者数(拠点数) 〈再掲〉	事業所	255	255	258	282	367	368	300	達成!			
再掲	なごやか寄り合い実働会場数 〈再掲〉	会場	372	257	254	302	355	360	400	Α			
再掲	なごやか寄り合い参加者数 〈再掲〉	人	9,066	4, 621	4, 666	5, 078	6, 814	6, 844	10,000	С			

基本目標 | 1 | (2) | 3 | 4 | 5 | 包括的な支援体制をつくる



【達成度】

- 数値目標15項目のうち、10項目が7割以上の達成度(達成!,A,B評価)。
- 一方、達成度が4割未満であるD評価が1項目あった。

【評価検証】

○「ふくしなんでも相談所」、「こども家庭センター」、「基幹相談支援センター絆」においてさまざまな課題に関する相談が増加している一方で、多くの相談が複雑化・複合化してきていることから、引き続きふくしなんでも相談所を増設するとともに個々のケースに対応するため、多職種連携会議や多機関協働事業など関係団体・機関が連携を強化し、対応していく必要です。

重層的支援体制整備事業

令和3年度より重層的支援体制整備事業を実施し、地域住民の複雑化・複合化した課題や制度の狭間の課題に対応するため多機関が連携する包括的な体制の構築を進めた。

単独の相談支援機関や既存の取り組みでは対応が難しい事例を重層的支援会議で各分野の支援者や助言者が一同に会し支援の方向性を整理、 オーダーメイドの支援プランを作成し、課題の解決につなげている。

■会議開催数(プラン検討数) R3:4回(13ケース)/ R4:6回(12ケース)/ R5:6回(9ケース)/ R6:2回(6ケース)

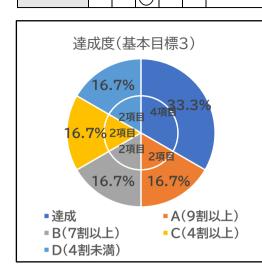
セーフティーネット会議

あらゆる生活課題に対応するため、地域、福祉、医療、司法、教育などの様々な分野から参画、住民の生活課題の解決に関係機関が連携し、包括的に対応する取り組みを推進する会議。会議内に「権利擁護部会」と「生活困窮部会」を設置。関係機関のネットワークの構築を図り、生活課題の共有と、解決方法を検討する。

	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロ ナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成度
	11. 全世代・全対象型地域包括支援や総合相談の構築に向	けた関係機	関の連携強	化						
28	ふくしなんでも相談所の設置数	カ所	15	15	14	47	47	47	43	達成!
29	妊娠届出の面接件数	件	1,527	1, 496	1,406	1,336	1,270	1, 218	1,338	Α
30	相談支援事業所の相談支援件数	件	4, 386	5, 166	5,710	14, 730	15, 969	14, 939	7,000	達成!
31	サポートステーション絆における相談件数 (基幹相談支援センター絆における相談支援件数)	件	841	1,079	949	2, 745	2,518	2, 190	1,000	達成!
32	在宅医療・介護に関する市民講座開催数	回	14	16	16	17	17	16	29	С
33	介護職員の充足率	%	15.0	13.0	11.0	10.0	13.0	12.8	25. 0	С
	12. 地域包括支援センター機能の充実									
34	地域ケア会議(地域課題検討)開催回数	回	12	5	5	12	12	12	12	達成!
35	通所型サービスB団体数 〈再掲〉	団体	20	23	24	18	21	25	50	С

	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成度
36	訪問型サービスB団体数 〈再掲〉	団体	3	3	3	1	1	1	10	D
37	認知症初期集中支援チーム対応件数	件	26	27	32	34	35	36	50	В
	13. 制度の狭間にある生活課題への対応									
38	民生委員・児童委員活動日数	日	69, 482	62, 694	66,917	67, 161	66, 433	66, 770	71,000	Α
39	見守りネットワークの協力事業者数(拠点数) 〈再掲〉	事業所	255	255	258	282	367	368	300	達成!
40	なごやか寄り合い実働会場数 〈再掲〉	会場	372	257	254	302	335	360	400	Α
41	なごやか寄り合い参加者数 〈再掲〉	人	9,066	4, 621	4, 666	5, 078	6,814	6,844	10,000	С
42	研修会開催回数		2	2	2	8	7	8	7	達成!

基本目標 | 1 | 2 | (3) | 4 | 5 | 福祉サービスが利用しやすい環境整備を行う



【達成度】

- 数値目標12項目のうち、8項目が7割以上の達成度(達成!,A,B評価)。
- 〇 一方、達成度が4割未満であるD評価が2項目あった。

【評価検証】

- ○権利擁護の取組みについては、経済的虐待や 8050 問題が関係した困難事例が増加している状況があることから、引き続き関係機関で連携し、解決していく必要があります。
- ○成年後見制度を充実させていくため、松江市権利擁護推進センターを中心に、松江市セーフティーネット会議の開催を通して、地域連携ネットワークの機能を強化する必要があります。

成年後見制度利用促進計画

成年後見制度の充実

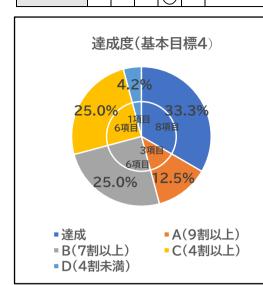
- 令和3年7月に成年後見制度の中核機関として松江市権利擁護推進センターを開設。
- 中核機関は成年後見制度を促進するための5つの機能(広報、相談、利用促進、後見人支援、不正防止)を持ち、後見人等と関係者が日常的に本人を見守ることができるチームづくりを進めるとともに、専門職団体(弁護士会・司法書士会・社会福祉士会等)と関係機関がチームを支援する「地域連携ネットワーク」の中核となる事務局機能を持つ。
- 制度の内容や権利擁護推進センターの業務の取り組みについて、広く市民・関係者に周知を図れるよう、公開講座や出前講座、広報誌等を 通じて広報活動に取り組んでいる。
- 今後、後見人等の担い手不足が見込まれることから、その候補者となる市民後見人を養成するため、市民後見人養成講座を開催し、担い 手の育成を図っている。
- 個別ケースにおける受任者の選定にあたっては、受任する職種を決定する会議において、専門職団体(弁護士会・司法書士会・社会福祉士会等)から選出された委員とともに、当事者にとって解決すべき課題や必要な支援を検討したうえで、適切な職種を決定している。
- 身寄りがない、親族の協力が得られない、また、経済的な理由などによって制度の利用が困難な場合は、市長が審判の請求を行う市長申立制度の活用や、後見人等の活動に対する報酬助成を行うことで、成年後見制度の利用促進を図っている。
- 受任者調整会議開催数 (調整件数) R3:15回 (27件) / R4:22回 (47件) / R5:20回 (38件) / R6:17回 (28件)

	数胆口惊		_							
	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成度
	14.権利擁護の取り組みの充実									
43	個別事例検討会		177	151	113	130	146	158	200	В
43	出前講座		8	7	7	3	4	2	10	D
44	出前講座		3	3	0	2	1	4	10	С
	障がい福祉サービス事業所に対する研修	回	1	1	0	1	8	5	1	達成!
45	児童虐待防止セミナー		2	3	3	1	2	2	2	達成!
46	日常生活自立支援事業 ①利用者数の増加	名	132	133	135	135	98	96	140	С
40	日常生活自立支援事業 ②生活支援員の活動者数を確保する。	名	40	36	40	40	30	36	50	В
47	出前講座・研修 累計参加者数 (H28〜累計)	人	7, 712	9,011	10, 943	13, 164	15, 577	17, 883	12,000	達成!

数值目標

	数爬口惊												
	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成度			
	15. 成年後見制度の充実 《成年後見制度利用促進計画》												
48	市民後見人数(累計)	人	3	3	5	5	7	7	8	Α			
49	成年後見制度利用者数	人	500	540	547	554	562	579	600	Α			
	16. 効果的な情報提供・情報共有化の推進												
50	防災メール登録数の増加	件	10, 494	11,639	12, 094	12, 833	13, 466	13, 761	35,000	D			
51	社会資源情報を整理し、活用しやすい形で情報提供することで、活用を促進させる。	(閲覧累計) 件数	15,000	15,000	16, 400	19, 865	21, 392	22, 019	22,000	達成!			

基本目標 | 1 | 2 | 3 | (4) | 5 | 生活課題の解決に向けた取り組みを推進する



【達成度】

- 数値目標24項目のうち、17項目が7割以上の達成度(達成!,A,B評価)。

【評価検証】

○子育て、障がい、健康づくり、介護、生活困窮分野において、支援を必要とする方にきめ細かい支援が行き届くき、安心して暮らし続けられる環境づくりを進める必要があります。

また、各分野における差別解消や理解促進を図っていくため、関係機関が連携して、地域の皆さんをはじめ幅広く、様々な啓発活動に継続して 取り組んでいくことが重要です。

取り組んでいくことが重要です。 〇健康寿命を延ばしていくため、乳幼児期から食育、働き盛り世代への 健康づくりの取り組み、健康診査の受診については受診率向上にむけて 啓発等に努める必要があります。

地方再犯防止推進計画

再犯防止施策の推進

- 市のホームページに更生保護のページを新設し、保護司の紹介や保護司会機関紙等を掲載し、更生保護ボランティアの周知を行った。引 ■ き続き市民の理解促進を図っていく。
- 社会を明るくする運動では、コロナ禍の中で、松江城ライトアップ等の非対面での広報活動を新たに取り入れた。また、R5年度からはJR 松江駅前での街頭活動等、対面での活動も再開しており、再犯防止や更生保護に関する市民の理解促進を図った。
- **くらし相談支援センターを窓口に、関係機関と連携して就労に向けた支援を行っている。**

	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成度
	17. 子育て・子育ち支援の充実									
52	年度当初の保育所等待機児童数	人	0	0	0	0	0	0	0	達成!
53	妊娠届出の面接件数	件	1,527	1,496	1,406	1,336	1,270	1, 218	1,338	Α
54	まつえWLB推進ネットワーク事業所数	社	142	152	156	156	175	185	380	С
55	ファミリーサポートセンター利用件数	件	3, 616	2,953	2,606	2, 693	2, 942	2,867	3, 220	В
	18. 障がいのある人が地域で安心して暮らせる社会の実現	ļ								
56	出前講座・研修 累計参加者数 (H28~累計) 〈再掲〉	人	7, 712	9, 011	10, 943	13, 164	15, 577	17, 883	12,000	達成!
57	相談支援事業所の相談支援件数 〈再掲〉	件	4, 386	5, 166	5, 710	14, 730	15, 966	14, 939	7,000	達成!
58	サポートステーション絆における相談件数(基幹相談支援 センター絆における相談支援件数) 〈再掲〉	件	841	1,079	949	2, 745	2, 518	2, 190	1,000	達成!

	数値目標		_				_			
	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成 度
	19.健康づくりと介護予防の推進、認知症対策									
59	健康寿命(65歳平均自立期間)	年	-		男性18.474 女性21.594 R1年度実績 (H30~R2の ³	¥ l	男性 18.43年 女性 21.78年 (R1〜R3の 平均値)	男性 18.51年、 女性 21.87年 (R2~R4の 平均値)	男性18.34 年 女性21.39 年(R12)	達成!
60	健康まつえ応援団数	事業所	61	65	65	68	68	72	100 (R5)	В
61	国保特定健診受診率	%	49.2	44. 6	44. 9	45.8	45. 2	46.8	60 (R5)	В
62	3歳児の朝食欠食率	%	4.6	4.9	4. 4	4.3	4.8	3.8	0.0	С
63	認知症相談窓口認知率	%	29.2	-	-	27. 2	-	-	50 (R4)	С
64	認知症初期集中支援チーム対応件数 〈再掲〉	件	26	27	32	34	35	36	50	В
65	通所型サービスB団体数 〈再掲〉	団体	20	23	24	18	21	25	50	С
66	訪問型サービスB団体数 〈再掲〉	団体	3	3	3	1	1	1	10	D
67	認知症カフェ数(会場数) 〈再掲〉	ヵ所	8	8	9	8	9	9	10	Α
	20. 生活困窮者への生活支援の充実									
68	自立相談支援機関新規相談件数	件	424	424	609	609	474	552	650	В
69	協力事業所開拓	事業所	36	36	36	64	64	64	45	達成!
70	職場体験実施人数	名	9	9	10	7	9	10	20	С
71	本事業利用者の高校進学率	%	100	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	達成!
72	松江市全体の要保護・準要保護生徒の進学率	%	84. 2	88.0	99.1	97.6	98. 1	97.5	99.0	Α
	21. 再犯防止施策の推進 <mark>《地方再犯防止推進計画》</mark>								I	
73	社会を明るくする運動延べ参加人数	人	5, 433	4, 691	1,809	4, 784	3, 760	3, 961	6,000	С
	22.自死に追い込まれることのない社会の実現									
74	自殺死亡率	%	_	13.3 (R1)	22. 1 (R2)	17.8 (R3)	14. 9 (R4)	12. 2 (R5)	11.0	В

人

2,716

2,608

2,839

2,972

3, 113

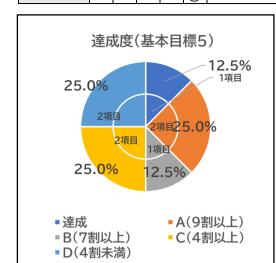
トキーパー養成研修受講者数

達成!

3,000

3, 185

4 (5) 安心して住み続けられるまちづくりをめざす 2 3 基本目標 1



【達成度】

- 数値目標8項目のうち、4項目が7割以上の達成度(達成!,A,B評 価)。
- 一方、達成度が4割未満であるD評価が2項目あった。

【評価検証】

○だれもが住み慣れた地域で安心して住み続けられるまちには、それぞれの生活の基盤となる「住まい」、「移動手段」が必要です。様々な状況が変化していく中においても、関係機関が協働し、持続可能な住環境、公共交通を維持させていくことが求められます。 ○頻発する大規模災害に対応していくために、災害に備えた日ごろからの地域の中でのつながりづくりを進めるとともに、関係機関が一体となった防災体制を整備することが重要です。

数值日標

	項目	単位	R1 策定年	R2 ← ⊐	R3 ロ ナ	R4 禍 →	R5	R6	R6 (目標値)	達成度
	23. 住宅・生活環境の整備									
76	高齢者改善工事を行った住戸数	戸	3	1	2	3	2	1	5	D
77	拠点を持つ単位自治会の割合 〈再掲〉	%	52.6	52.6	52. 6	52.7	52.8	52.8	53. 3	Α
	24. 移動手段の確保									
78	高齢者バス割引延べ利用者数	人	475, 453	338, 192	331, 307	314, 907	323, 531	300, 868	500,000	С
	25. 防災・防犯体制の充実									
79	要配慮者支援推進事業世帯カバー率(再掲)	%	37.9	39.4	42. 0	43.3	44. 7	46.9	70.0	С
80	自主防災組織結成率	%	71.1	71.8	74. 0	74. 7	75.1	75.3	100.0	В
81	補助金活用地区数	地区	11	5	8	8	5	11	29	D
82	松江市救急医療情報活用事業 累積利用者数	人	7, 629	7,629	8, 791	9, 121	10,078	10,809	9,800	達成!
83	松江警察署管内の年間刑法犯認知件数	件	950	657	569	632	735	753	780	Α